

- 02 平成29年度
決算報告
- 06 市長コラム
- 07 目次
イベント情報
- 08 行政情報
- 11 いきいき介護
国保だより
- 12 国民年金のあれこれ
違う文化から日本を考える
- 13 リレーコラム
ツールドひろしま安芸高田 実行委員長
兼光 茂洋さん
- 14 健康いいカラダ
- 16 平成30年度 仕事目標
上半期進捗状況
- 20 げんきな親子
- 21 新しい小学校が誕生します
- 22 としょもつ
- 24 HOTな話題
- 26 歴史紀行
- 27 穴戸氏企画展
- 28 消防
- 29 警察
- 30 トピックス
- 32 全国大会出場選手一覧
- 33 およこび・おくやみ
- 34 11月の相談
- 35 安芸高田のアイドル



〈今月の表紙〉
「第40回土師ダム湖畔マラソン大会の様子」

本庁・支所連絡先

安芸高田市 ☎ お太助フォン 42-2111 (代)
八千代支所 ☎ お太助フォン 52-2111
美土里支所 ☎ お太助フォン 54-0311
高宮支所 ☎ お太助フォン 57-0311
甲田支所 ☎ お太助フォン 45-4111
向原支所 ☎ お太助フォン 46-3111

市役所開庁時間 8:30~17:15
(土曜・日曜日、祝日、年末年始は閉庁)

安芸高田市ホームページ
<http://www.akitakata.jp>



11月のイベント情報

今月開催の市内イベント情報をお知らせします

11/4

カエデ祭り

☎ 唯称庵跡のカエデ林 (甲田町上甲立)
☎ 9時~16時
☎ 実行委員会 ☎ 090-9736-1954

県指定の天然記念物「唯称庵跡のカエデ林」。紅葉が見ごろのこの時期に毎年祭りが開催され、豚汁や新鮮野菜の販売などが行われます。



11/4

八千代およりん祭

☎ 八千代支所駐車場 (八千代町佐々井)
☎ 10時~15時 ※少雨決行
☎ 八千代支所 ☎ お太助フォン52-2111

各種ステージ発表、地域対抗ゲーム大会、バザーなど、楽しくてどこか懐かしいお祭り「およりん祭」。みなさまもぜひ、お寄りください。



11/10-11

JAまつり

☎ JA営農総合センター (美土里町横田)
☎ 10時~15時
☎ JA広島北部総務課 ☎ 42-1111

ふるさと産品、やまめの塩焼き、農産物品評会の即売会、神楽やダンスのステージなど、各種イベントが催されます。



11/17

**毛利氏を知ろう
ガイドと行く秋の郡山城跡**

☎ 郡山城 (安芸高田市歴史民俗博物館集合)
(吉田町吉田) ☎ 9時30分~12時
☎ 500円/1人 (博物館入館料・武將花押帖・郡山城山麓ガイド付き) ※申込締切: 11/10
☎ 安芸高田市観光協会 ☎ 46-7055

通常は予約が必要な「郡山城史跡ガイド協会」がわかりやすい解説とともに、郡山城山麓付近の元就ゆかりの史跡をご案内します。



11/23

土師ダム湖畔マラソン大会

☎ 土師ダム周辺 (八千代町土師)
☎ 受付: 7時40分/開会: 8時50分 ※雨天決行
☎ はじ丸館 ☎ 52-2811

湖畔の紅葉を駆け抜ける恒例のマラソン大会。親子ペア1km、3km、10km、ハーフの4種目の中から好きなコースが選択できます。



11/24

ひろしま神楽グランプリ

☎ 神楽門前湯治村 (美土里町本郷)
☎ 開門: 10時/開演: 11時30分
☎ 神楽門前湯治村 ☎ 54-0888

各地の競演大会で優秀な成績を収めた神楽団が、旧舞・新舞それぞれ今年の頂点を目指して競い合う、最もアツい競演大会。



「ため池」の効用と安全性

この度の西日本豪雨により、本市においても多大の被害がありました。向原町戸島地区において、狼谷ため池の決壊が予測されたため、影響区域4戸の皆様へ避難を指示しました。同時に、狼谷ため池の安全を確保するため、安芸高田市消防本部及び消防団により、土のう設置や昼夜12日間にわたるため池の水抜き等を行いました。また、高宮町来女木地区においては、はんぞうため池の決壊が予測されたため、影響区域3戸の皆様へ避難を指示しました。

農業用水を確保するために造られたため池が、耕作地の減少などで維持管理が不十分なことにより荒廃し、防災面での危険性が全国的にクローズアップされているのが現状であります。東日本大震災や、この度の西日本豪雨では、ため池が決壊して、死者・行方不明者を出す大惨事も起きています。ため池は全国に20万か所存在し、特に西日本に多いのが特徴であります。近年の台風などによる水害の激甚化で、管理状況がつかめていない、中小ため池の危険性が増大していると思われまます。

ため池は、農業用水を確保するため、水をたくわえ、取水ができるよう人工的に造成された池であります。水田農業が中心の我が国では、水源としてのため池が数多く築造されてきました。ため池は、農業用水の確保だけでなく、生物の生息・生育の場所でもあり、地域の憩いの場にもなっている多面的な機能を有しております。また、洪水時には雨水を一時的にためる洪水調節機能もあります。反面、豪雨などでため池が決壊すると、ため池に貯留された土砂や流木が下流域に大きな被害を与えることになりかねません。

広島県には19,609か所のため池があり、全国で最も多い兵庫県に次いで、2番目の保有数です。安芸高田市では877か所のため池が存在し、県内で9番目です。先般、広島県知事が災害被害の視察に来られた際に、向原町戸島地区のため池の実態を報告したところ、ため池の必要性、ため池の安全性について注目され、広島県においても早急に対策を講じるとの発言をされました。

本市では、この度の西日本豪雨災害を、教訓として「ため池」の効用と安全性を、



応急的に補強したため池

- ① 農業用水としての活用
 - ② 生物の生息・生育の場所として保存
 - ③ 洪水調節機能として活用
 - ④ 市民の憩いの場として活用
- 4項目の観点から、検討していきたいと思っております。早急に学識経験者やため池所有者、地域住民の代表で構成する「安芸高田市ため池保全協議会」を設立し幅広く意見を取りまとめたいと思います。